

冊子資料の目次

資料番号	内容	右下スライド番号
資料1	浪江町からの報告	1~66
資料2	エリアマネジメントについて	67~78
資料3	事業費算定・補助金参考資料 について	79~96
資料4-1	事業アイデアピッチ① 株式会社渡辺商店	97~118
資料4-2	事業アイデアピッチ② 一般社団法人SOMA	119~124
資料4-3	事業アイデアピッチ③ 株式会社伊達重機	125~147
資料5	個別事業テーマ別ワーキング グループについて	148~158

第3回コミュニティ部会 個別事業ワーキンググループについて

共創ワーキンググループ(WG)の 考え方とWGの進め方

2026年2月18日
浪江町

浪江町共創推進アドバイザー

廣 常 啓 一



住民
別居家族、出身者、
帰還前住民、移住者
移住希望者含む

地域事業者
地域産業/立地企業
経営者、就労者帰
還前事業者、移住
事業者含む

行政
浪江町
(福島県)

国
関連機関

周辺自治体
連携自治体

鉄道事業/NEXCO
等広域事業者

浪江町の発展や西側地区
の価値向上のために町外
から誘致する機能や主体

学校
教職員、就学者

専門家/
各種支援機関
金融機関

地域主体のリビングラボ機能
①浪江町関係者が地域課題解決や地域価値向上のために
企業や研究機関の知恵や資金、事業を誘致し共創する。
②企業や研究機関のテストベッド、フィールドワーク。

**地域主体で地域外主体を引き込む
オープンイノベーション機能**

地域生産者

域外大学
研究機関

原材料
生産者

関係人口
協力者/
ふるさと納税者

地域機能/経営スキル
(町外企業・店舗)

F-REI
国際研究教育機構
地域連携の大学研究機関

民間事業者
原材料技術・要素技術
(地区内外企業・スタートアップ)

地域事業者
地域経営者候補

WinWin
エリアマネジメント主体
地域経営・管理
(主体組成と多業種協業)

イクホルダー
研究者/職員(外国人)
研究者予備軍/学生
共同研究機関や企業
の関係者/OB/
業務アウトソーサー

民間事業者
各種製造業(製品)等企業
(地区外企業・スタートアップ)

周辺地権者

PPP民間事業者・公募
不動産デベロッパー・資金
(町内外企業・JV含む)

地域事業者

地域事業者

民間サービス事業者
上記施設/製品活用企業
(地区外企業・スタートアップ)

(1)まちづくりと地域の課題やニーズ、経営資源

- ・まちの課題や要望と経営資産(資源)になる情報
- ・まちの課題解決策や価値向上のアイデア
- ・まちに将来含めて有ると良い思う機能や事業
- ・F-REIなどの立地機関に不足、求める機能や課題



(1)事業アイデアへの協力、応援等共創の意志

- ・事業に対しての利用者としての協力
- ・農産品やその他資源や、役務、資金、場所等の提供
- ・事業共創パートナーとして人材、協業、企画協力等



(2)まちづくりや事業に役立つ研究や技術シーズ

- ・F-REIや大学、研究機関、大学等のシーズ
- ・地域の伝統的技術や立地企業などの先端技術
- ・地域には無いが、(1)や(3)に対応可能なシーズ



(4)地域での事業の共創から経営支援

- ・地域での事業創出や共創の支援、伴走
- ・事業化や活動、経営の各種支援、伴走
(協業者から資金、投資、販路、マーケティング等)
- ・ビジネスマッチング
- ・他(多)地域展開支援・連携



(4)事業者の活動協力、協業

- ・事業者のノンコア業務アウトソーシングの事業者
- ・人事、経理、法務、広報や宣伝、WEB/SNS支援



(3)まちづくりと地域(駅西と周辺)での事業のアイデア(町内外)

- ・まちの課題や要望と経営資産(資源)になるもの
- ・まちの課題解決策や価値向上のアイデア、企画
- ・まちの経営資産(資源)を活用する事業アイデア

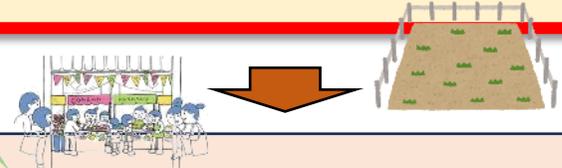


(3) アイデアやシーズを事業化、実施する主体

- ・アイデアや研究シーズの社会実証や地域実装策と主体
- ・駅西地区以外で実施するもの/駅西地区で実施するもの
(敷地や施設を要するもの、テナントとして入居するもの)
- ・エリアマネジメントに相当するサービス
- ・コミュニティビジネスやスタートアップから商業、工場、オフィス等進企業まで
- ・1者(社)で出来ない事業のパートナー募集(共創)する人、ビジネスマッチング、ハンズオン支援、地域協力の希望



- ・コンセプト/まちの機能
- ・Re-ブランディング



(5)地域経営(エリアマネジメント)戦略と実施主体

- ・広義のエリアマネジメント賑わい/FM・PM/エネマネ/機能
- ・立地事業者や機能の誘致から活動支援機能
- ・Re-ブランディング事業
- ・継続的な地域事業支援や共創支援と各種コーディネート
- ・リビングラボ等、地域と実証先のコーディネート



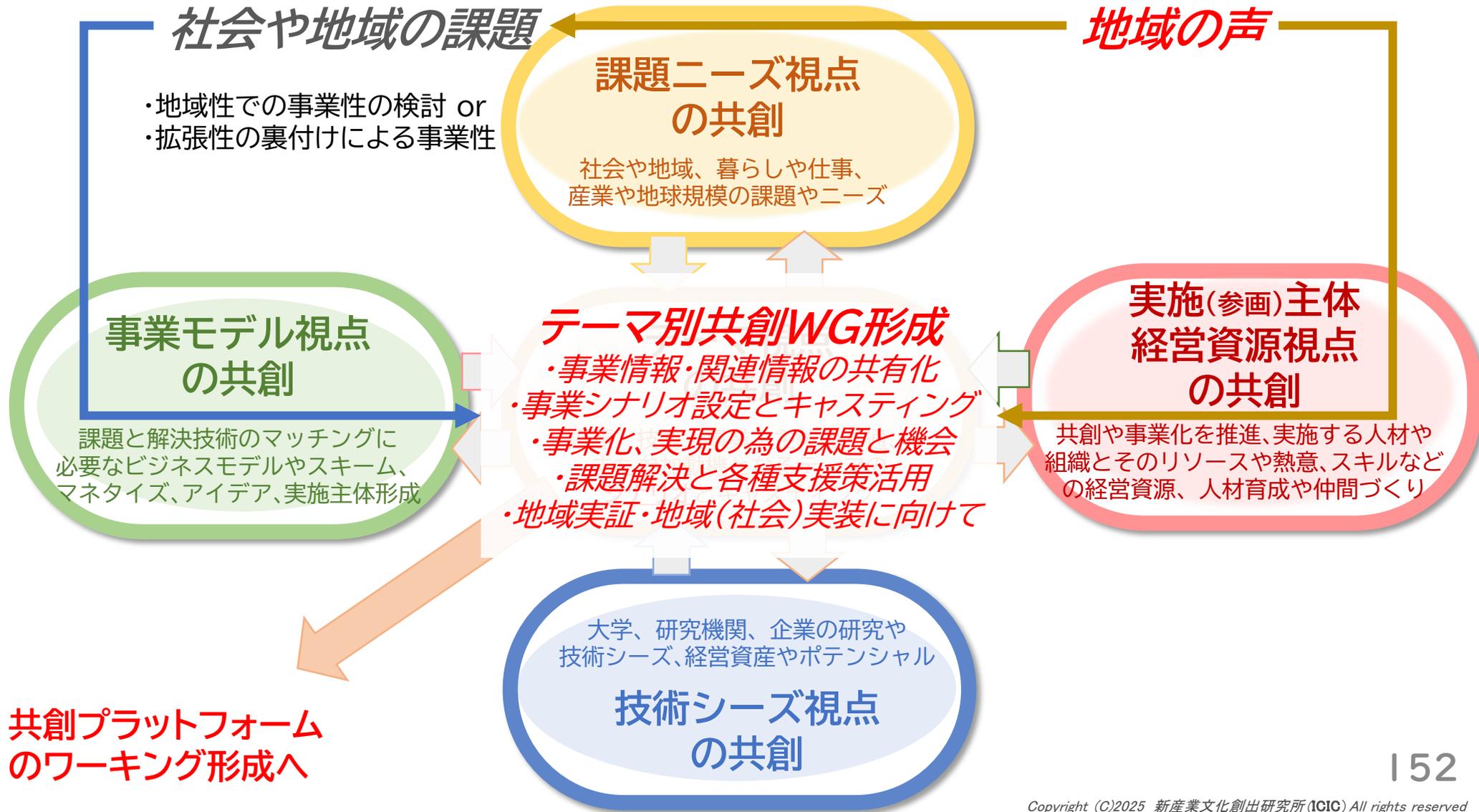
(5)基盤整備計画、景観形成

- ・基本となるインフラ整備+PPP事業
- ・浪江町住民や事業者、利用者利便性機能の整備
- ・地区の事業や事業者の誘致や活動に資する機能の整備
- ・地域経営(エリアマネジメント)に資する機能の整備



目的

地域の課題解決や価値向上、駅西側に必要な技術や事業、実施主体、ライフスタイルの創出
地域の皆さんの復興や地域振興、まちづくりの『熱い思い』と背景にある社会課題



■地域の声：絆さくらの会 小黒敬三さん（浪江町）

桜の並木の再生を通じて、地域を盛り上げたい
仲間は増えたが、剪定枝の処分、ヘルメットの購入費の捻出など課題が...

■社会や地域の課題

- ①日本の農畜水産、林業の付加価値化や6次産業化のソリューション開発
- ②農業や公園の剪定枝、森林間伐材など未利用木材を活用した「燻製の拠点、食の拠点」とのネットワーク構想

「地域の再生シンボルである桜並木の保存活動のマネタイズなど課題解決策を通じて地域の一次産業（農業、畜産水産業、林業）の再生や6次産業化、地域観光や賑わい創出に結び付けたい」



出典:ふくしま桜旅 <https://fukushimasakuratabi.com/entry/sakurahito11>

多様な未利用木材活用の燻製技術による6次産業化事業と地域実装の構想

「燻製ラボWG」 仮称

共創のプラットフォーム
オープンバージョン

地域との共創、実装のプラットフォーム
リビングラボ

■**地域の声**：り庵（リサイクルギャラリー）オーナー 石橋いづみさん（浪江町）

被災と解体で、まちの大事な思い出がゴミとして処分され、町の景観が様変わり…
リユース・リサイクル活動を通じて思い出と人と人とのつながりを取り戻したい

■社会や地域の課題

- ①全国各地の課題となっている災害ごみの対策や廃棄物の活用と復興まちづくり
- ②サーキュラーエコノミー事業やまちづくりへのイノベーション創出

「災害ごみや解体ごみは、ごみではなく一つ一つが生活してきた方々の思い出を継承する復興のパーツであり、コミュニティ再生の地域経営資源である」



出典:福島県観光物産交流協会ふくしまほんものの旅

■**地域の声**：會澤高圧コンクリート株式会社
大橋未来さん（浪江町）

解体建物の建材や家具、食器、衣類などのリサイクル事業と思い出の地域景観形成の構想

「思い出継承まちづくりWG」 仮称

共創のプラットフォーム
オープンイノベーション

地域との共創、実装のプラットフォーム
リビングラボ

(株)渡辺商店
渡邊魁杜さん、川村航大さん



→



(株)マスヒロ
増子博之さん

モビリティWG

(一社)SOMA
高橋大就さん



→



馬とふれあいWG

(株)伊達重機
前司 昭博さん

水素100%
ホテル



→



水素WG(仮)

絆さくらの会
小黑敬三さん

桜~CLT廃材
農業剪定枝



→

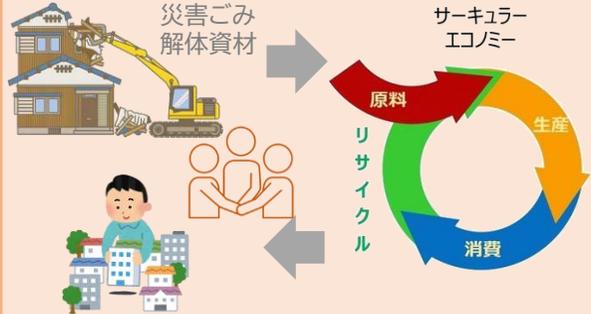


燻製ラボWG

リサイクルギャラリーり庵
石橋いづみさん

災害ごみ
解体資材

サーキュラー
エコミー



思い出継承まちづくりWG

READY SOCIAL(株)
佐藤夏美さん

ウェルビーイング
ダイバーシティ&インクルージョン



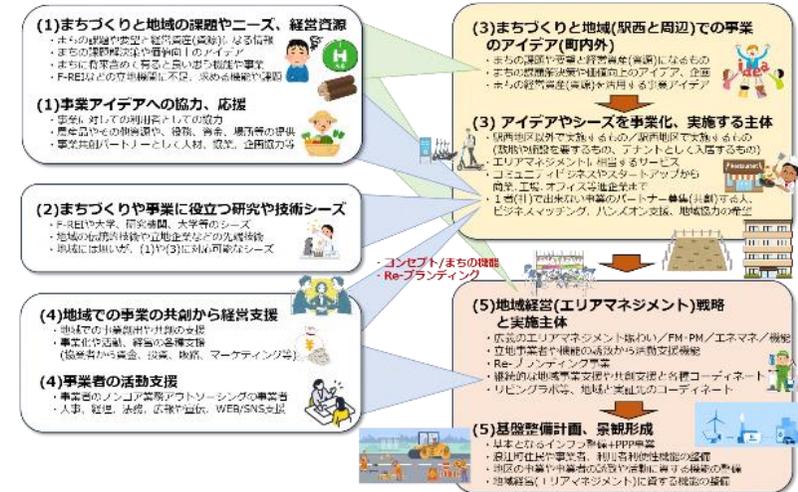
→



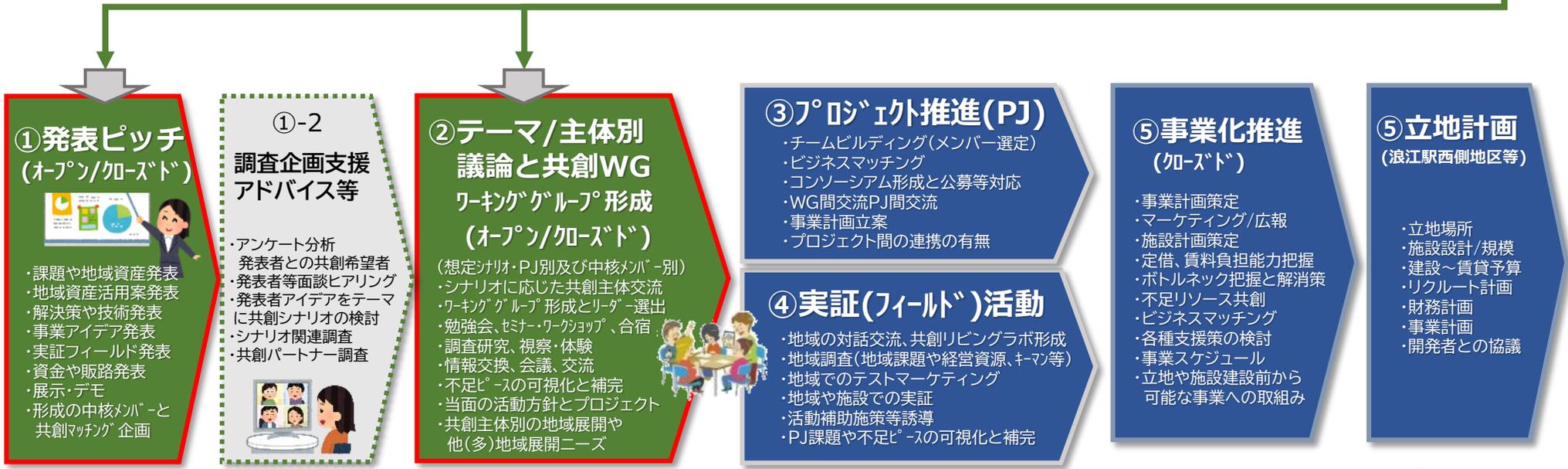
**スポーツを活用した
まちづくりWG**

共創ワーキングの進め方

- ・(1)~(5)の発表者の立ち位置の明確化
- ・発表提案の共創可能性/事業化(コミュニティ活動や起業含む)/地域実証や実装/西エリアでの展開
- ・発表者が考える推進の課題や求める共創パートナーの明確化
- ・発表者に対する関心、対話や交流、共創意志の確認
- ・共創シナリオの構想企画と発表者や想定参加者への確認(ワーキンググループ形成に向けて)



各立ち位置の発表者、参加者、共創希望者募集



提案者個別支援と共創支援(アドバイザーチーム)

- ・共創シナリオ構築支援
- ・シナリオに応じた共創パートナー像と参加誘導

プロジェクト及び事業主体支援(アドバイザーチーム)

- ・地域実証やプレ活動の支援
- ・プロジェクトの事業化支援(ビジネスマッチング)

立地及び事業主体支援

156

共創WGでは、当初は、闊達な意見交換や交流から紳士的にスタートしますが、**グランドルール**を作り、**技術やアイデア、事業モデルなどの知財の取り扱いや成果**に関する活用方法や活用主体、NDAなどの手続きなどは進展していく段階でチームやプロジェクトごとにルールを決めていきます。WG内では知財の保護は各自の責任で行っていただきます。
リビングラボとしての実証地域、実装地域は、**先ずは、浪江町と浪江駅西側のまちづくりや拠点づくりに反映させますが、他地域での検討や他地域への拡大展開**などを排除するものではありません。

共創ワーキング



プロジェクトチーム



事業提携／協業



グランドルール

地域間ネットワーク



浪江町



他地域・横展開



この後の第3部では、ご関心のある、
また共創してみたいと思われる
各テーマのワーキングに分かれて頂きます